

2016年度 姉妹都市留学プログラム 参加者募集！

あなたも姉妹都市のアメリカ インディアナ州 エバンズビル市の大学で学んでみませんか。

この留学制度は、栃木市とエバンズビル市の姉妹都市交流を通して、留学を希望される方が、エバンズビル市にある南インディアナ日本人補習校（S I J S）で、年間48日（土曜日が43日と金曜日が5日）、現地日系企業駐在員の子弟に、国語（小論文）、社会、算数（数学）等の勉強を教えながら、州立南インディアナ大学（U S I）で学位を取得できるプログラムです。U S Iでの学費の一部は、このプログラムにより支払われます。

*日本人補習校（S I J S）は南インディアナ大学（U S I）によって運営されています。

◆留学期間：原則2年間（2016年7月29日～2018年6月末まで）

◆募集人数：3名

◆応募資格：

1. 短大または4年制大学を卒業していること。
2. TOEFL のテスト結果が大学で規定された点数以上で、短大や大学での取得単位と成績により、南インディアナ大学（U S I）が就学可能と認めた方。

※大学院を希望する人は、学科によりGREテスト受検が課せられ、基準点を取る必要があります。

◆コースと費用：

下記については、南インディアナ大学（U S I）が負担する費用になります。

- | |
|---|
| (1) 学士資格修得コース：授業料、給費、医療保険費等 22,978ドル（2015年度年間実績） |
| (2) 修士資格修得コース：授業料、給費、医療保険料等 18,351ドル（2015年度年間実績） |
| (3) 集中英語コース：2016年春学期分授業料、給費、医療保険料等 12,220ドル
(2015年度年間実績) |

※TOEFL で基準点を取れなかった人は、大学にある集中英語講座で一年程度英語を学んで、翌年学士または修士コースに入学いただくことができます。

※どのコースの場合も2015年度のもので、変更することがあります。

※英語集中コースの場合、2016年度では、2016年秋学期授業料はご本人の負担で、2016年春学期授業料5,900ドルが大学から支払われます。

各コースとも大学で生活するためにご本人にご負担いただく費用の見積もりは、概ね下記のとおりです。

(1) 学士、修士資格習得コース

教科書教材費、諸費用、大学アパート住居費、食費、交通費等 14,418ドル+税金

(2015年度年間見積額)

(2) 集中英語コース

2015年秋学期授業料、諸費用、大学アパート住居費、食費、交通費等 19,126ドル+税金

(2015年度年間見積額)

※英語集中コースを修了するのにサマースクールを必要とする場合は、その費用は本人負担となります。

なお、上記以外の日常の諸費用、日本から米国へ渡るための航空運賃、留学中に一時帰国するときの航空運賃、旅行、TOEFL (GRE)、ビザ等費用はすべて自己負担となります。

◆応募方法：

1. 申込期限 平成28年2月23日(火) 必着
2. 提出書類
 - ・ 申込用紙
 - ・ 志望動機の英文エッセー (500語ぐらい、ワードでタイプしたもの)
3. 提出方法 栃木市国際交流協会(TIC)宛てに、Eメール添付かファックスで送ったあと、オリジナルは郵送する。

※応募される方は、平成28年2月19日(金)までに栃木市国際交流協会(TIC)へ連絡してください。「2016年度姉妹都市留学プログラム募集要項」と「申込み用紙」をお渡しいたします。

※オリジナル郵送は、到着が2月23日を過ぎてもかまいません。

◆申込み・問い合わせ先：栃木市国際交流協会(TIC)

〒328-0016 栃木市入舟町15-5 栃木市役所入舟庁舎内

TEL : 0282 - 25 - 3792 FAX : 0282 - 25 - 3928

Email : info@tic-tochigi.jp

※土・日・祝祭日は除きます。